



若き血

(慶應義塾東久留米三田会会報)

第51号

発行：慶應義塾東久留米三田会
事務局：〒203-0014 下里 1-15-6 島崎方
tel&fax:042-478-7270
e-mail:hkmitakai2003@gmail.com
編集：東久留米三田会広報委員会

第20回定期総会のご報告

東久留米三田会の第20回総会を、令和4年4月16日(土)に成美教育文化会館において開催しました。一昨年の新型コロナウイルス感染症の流行により、第18回および第19回総会は、書面開催としたので、実際に集まっての総会は実に3年ぶりでした。

第一部総会、第二部講演会、第三部懇親会の三部構成で行いました。

第一部総会は、来賓をご招待せず会員のみで開催し、司会 島崎幹事長の開会宣言により開始しました。塾歌を流したのちに篠田会長が挨拶されました。次に篠田会長が議長となり議事を進行し、第一号議案 2021年度活動報告、第二号議案 2021年度決算報告、同監査報告、第三号議案 2022年度活動計画(案)、第四号議案 2022年度活動予算(案)、第五号議案 新幹事選任の全議案について滞りなく承認されました。今回の役員改選では、幹事に中川誠治君(S55経)が初めて選任されました。

第二部講演会は、慶應義塾大学 量子コンピューティングセンター長の山本直樹 慶應義塾大学理工学部教授をお招きし、『量子コンピューターの開く未来』という演題で講演して頂きました。

講演会には、ご来賓を招待し、高橋哲男 東久留米稲門会会長、平林正明 国分寺三田会会長、伊藤芳康 所沢三田会副幹事長他数名の方々にご来場いただきました。また、最先端のテーマとして市民の関心も高く、会場には想定を超える70名程度の聴衆が来場されました。山本教授より量子力学の基礎から、コンピューターとして仕組み、将来の可能性まで大変わかりやすくご講演頂き、講演終了後の質疑も時間を超過するほど大変活発に行われました。

第三部 懇親会は、仕出しのお弁当を着座形式で提供する形で行い、講演者の山本直樹 慶應義塾大学理工学部教授を含め22名が参加されました。篠田会長の挨拶ののち、最年長の力久会員による乾杯で開会いたしました。実に3年ぶりの宴席のためか、大変活発に会話が進みあっという間に時間が経過したように感じました。最後は佐藤特別顧問より締めめの挨拶を頂き、大変充実した総会になりました。

幹事長 島崎 孝(平成1年 文学部卒)

hkmitakai2003@gmail.com/FAX: 042-478-7270

恒例 秋のコンサート開催のお知らせ

次の通り恒例の秋のコンサートの3年ぶりの開催を予定していますので、ご案内申し上げます。詳細は 添付チラシをご覧ください。

1. 日時：令和4年9月19日(月・敬老の日) 午後
2. 会場：まろにえホール(東久留米市生涯学習センター) 東久留米市中央町 2-6-23
3. 出演：慶應義塾ワグネル・ソサィエティー男声合唱団

同好会等の活動報告及び今後の予定

ゴルフの会

ゴルフ同好会活動は、Covid-19 拡散の影響でここ2年間程中止を余儀なくされましたが、4月から活動を再開しました。コロナ禍は未だ収束途上にありますが、今後は、状況を注視しながら安全に配慮し、健康増進と会員相互の交流促進の活動を予定しています。



〔2022 年度活動実績並びに予定〕

1. 実績

- (1) 4月 7日 (木) 東久留米三田会懇親ゴルフ 6名 at 飯能 GCC
- (2) 6月 1日 (水) 西東京三田会ゴルフに招待参加 at 飯能 GCC
東久留米三田会、所沢三田会、西東京稲門会ゲスト参加
- (3) 6月 21日 (火) 東久留米稲門会との懇親ゴルフ at 飯能 GCC
東久留米三田会 7名、稲門会 8名、計 15名参加

2. 今後の予定

- (1) 9月 15日 (木) 東久留米三田会懇親ゴルフ at 飯能 GCC
- (2) 11月 東久留米米稲門会との懇親ゴルフ 会場未定
ゴルフの会 幹事 中川 誠治 (昭和55年 経済学部卒)

ウォーキングの会

鎌倉散策

5月14日、雨中にもかかわらず10名が集まり“いざ鎌倉！”とばかり、池袋から新宿湘南ラインで鎌倉へ向かいました。

雨もやみ北鎌倉へ着いてすぐ近くの円覚寺からの参拝が始まりです。野崎さんの級友の原澤さんのプロもどきの案内に感銘を受けながら、国宝舍利殿や宝冠釈迦如来坐像などを拝観しました。



なかでも印象的で心に深く残ったのが妙香池です。江戸時代の絵図にならって造られた池で、生き物を守るための放生池だそうです。そういえば、円覚寺は8代執権北条時宗が開基した禅寺で“心の寺”として有名で、元弘の役 of 戦死者を敵味方ともに分け隔てなく霊を弔うために建立された寺です。

明月院は別名アジサイ寺といわれアジサイで有名です。鶴岡八幡宮は前回慶応藤沢キャンパスを見学した後、江ノ電で来た時の大銀杏のヒコバエが大きく伸びていました。

最後の寿福寺は北条政子が建立した寺で源実朝と政子の墓が祀ってあります。山門からの敷石作りが周囲の静寂を漂わせております。

緑なす古寺の散策は心の旅路でもありました。

ウォーキングの会 幹事 力久 俊治 (昭和32年 経済学部卒)

美術の会

令和4年5月14日（土）美術の会とウォーキングの会の共催により、NHK「鎌倉殿の13人」で話題の鎌倉を訪れました。

停滞前線と南岸低気圧による大雨予報の雨が終わるころに東久留米駅を出発した。1時間40分後に湘南新宿ライナーが北鎌倉駅に着くと力久会長の予想通り雨は止んでいた。

風もなくしっとりと落ち着いた空気が今も変わらぬ古都の雰囲気醸し出して私たちを迎えてくれた。参加者は、力久、佐藤、樋川、貫、種田、菅原夫妻、日下、野崎の諸君であった。鎌倉在住の野崎の大学時代の同級生原澤君が円覚寺を案内してくれた。雨上がり直後ということで、沢や側溝の水音のみが響き、参道は私たちの貸し切り状態であった。総門、仏殿、国宝舍利殿、漱石の石碑等について原澤君の楽しい説明を聞きながら、鎌倉禅宗ならではの構造美を堪能した。隣の明月院は紫陽花には少し早かったが、二、三の花を見つけ写真に撮った。建長寺までウォーキングして、門前の蕎麦屋さんのテラスにて昼食とビールとおしゃべりを楽しんだ。

再びウォーキングで鶴岡八幡宮に参詣してから参道を下り、小町通りを横切って壽福寺へと回った。寺の裏手の崖のヤグラという形式の墓の主、北条政子と源実朝に手を合わせてきた。私たち以外に人のいないわびしさであった。

晴れて日が傾きだしたら、小町通りは週末らしい人混みとなっていた。

今回は少し歩きすぎたようだ（7km位）。この経験は次回以降に生かします。

次回は2022年8月6日（土）午後2時より、野崎の庭と畑においてブルーベリー摘みと茶話会を予定しています。

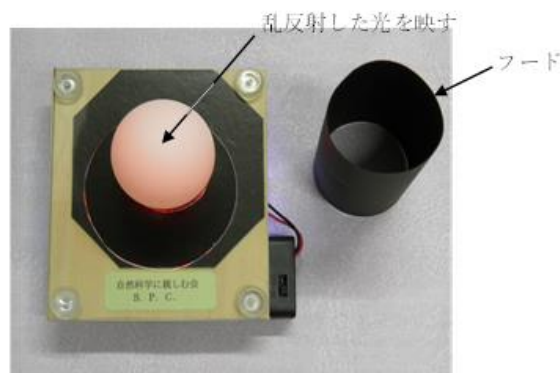
特別顧問 野崎 陽一（昭和47年 経済学部卒）

夏休み理科実験工作教室

コロナウィルス感染の問題で2020年と2021年には開催出来なかった夏休み理科実験工作教室を今年の8月7日の開催を目指して準備しています。

募集人数は50名ですが、既に67名の応募がありました。しかし、50名を超えた応募者に受講を断るのは大変忍び難いので、第九小学校にお願いして、会場の視聴覚教室の使用を1日延期して頂きました。

テーマは光の三原色の混合実験と実験装置の工作です。赤（R）、緑（G）、青（B）の光の組み合わせや光の量を適度に変えると白を含めて様々な色の光を作ることができるという実験をプロジェクターで解説します。次に 赤（R）、緑（G）、青（B）を発色する3種類のLEDを使って小学生たちにも工作可能な光の三原色混合器を作ります。



3 原色混合器表面写真
(スクリーンを付けた図)

副会長 佐武 昇（昭和36年 工学部卒）

パソコン同好会

パソコン同好会は平成27年（2013年）5月からスタートし、原則的に 毎月末金曜日に開催、昨年度（令和2年）はコロナ禍で令和3年3月迄に 年4回しか開催出来ませんでした。ちなみに通算では61回目の開催となりました。

令和3年度（2021年）も引き続きコロナ禍の外出規制で5月～6月は ZOOM を使用したオンライン授業を3回、7月からようやく対面授業を再開し令和4年（2022年）2月25日

までに5回 計8回だけ開催しました。

令和4年度は3月からようやく対面授業を再開しております。

令和4年5月までに3回開催したので通算72回となりました。

最近のテーマは「Windows 10 から 11 への移行方法や Windows11 の操作等を勉強する予定です。

又「PC の操作スピードアップの為にハードディスクの SSD への変換方法」等を勉強しておりメンバーの数名は実際にハードディスクを交換しております。

その他最新のミニパソコンやモニター等の機器について性能等の説明がありました。

講師は滝山在住の岡田実氏で、小平でも教えておられ、指導方法も丁寧で 受講生にも好評です。三田会からの参加者の他に地元の方も参加されています。

今後は従来の Word や Excel 復習に加えて、Zoom 等の応用及び スマートフォンの各種アプリケーションの利用方法等デジタル時代に適応したテーマを学習して行く予定なのでご興味おありの方は是非教室へお越しください。

パソコン同好会幹事 安藤 彰邦 (昭和41年 経済学部卒)

東久留米三田会入会のご案内

東久留米三田会は、平成15年4月に東京都内26市で14番目の地域三田会として誕生いたしました。設立して20年を迎え、平成24年5月に成美教育文化会館で創立10周年の記念総会と、平成25年5月総会時に東久留米三田会創立10周年記念誌を発行いたしました。

(入会されてご希望の方は郵送させていただきます)

現在、東久留米市内には約400名の塾員の方々がお住まいですが、東久留米三田会の会員数は86名(内女性会員10名)で入会率20%強となっています。

当会は、東久留米三田会会報誌「若き血」を年2～3回発行、今号で「若き血」で第51号となります。恒例行事として、新年会、総会、講演会、落語寄席、市内小学生向け「夏休み理科実験工作教室」、秋に市民向け「塾生の音楽団体のコンサート」を行っています。

同好会活動としては、ゴルフの会、美術の会、ウォーキングの会、パソコン同好会等があり会員相互の親睦を図っております。

当会としては、お一人でも多くの塾員の方々にご参加いただき、年代を超え、利害得失を忘れ、市内塾員の間の交流・交友関係を築いていく場にしていきたいと考えております。

東久留米三田会へのご参加を希望される塾員の方は、お気軽に下記事務局または、お知り合いの会員へご連絡ください。

事務局：幹事長 島崎 孝(平成1年文学部卒)
携帯：090-8035-9074/hkmitakai2003@gmail.com

事務局からのお知らせ

<記事募集>

「東久留米三田会」では次回の会報に掲載する記事を募集しております。地元や慶應義塾にまつわる話題、簡単な自己紹介等、奮って御応募ください。

連絡先 幹事長：島崎 孝 hkmitakai2003@gmail.com tel&fax:042-478-7270

<「くるくるチャンネル」に掲載>

「東久留米のふれあい情報サイト くるくるチャンネル」に 会報誌を投稿しました。

以下の手順で閲覧できます。<会報50号より 閲覧方法が変更になりました。>

1. URL <http://kurukuru-ch.com/> を開く。
2. 「サイト内検索」に 「東久留米三田会」と入力する。
3. 開いたウインドウ内の「イベント・活動報告(登録団体)」から 最新/過去の会報誌や イベント案内が閲覧できます。